
保教の会主催講演会
「子供の自己解決力を育む」

— 2025年 1月18日 (土)開催 —

概要

開催日

2025 年1月18日(土) 学校公開後3校時目 @体育館

講師

こねくとういず くぼ あやの 様

概要

褒め上手になる方法、怒り上手になる方法、聴き上手になる方法、悩み上手になる方法。【上手になるシリーズ】をギュギュッと凝縮したダイジェスト版

参加者

全保護者対象 事前申し込み者 68名

当日参加者計 100名以上

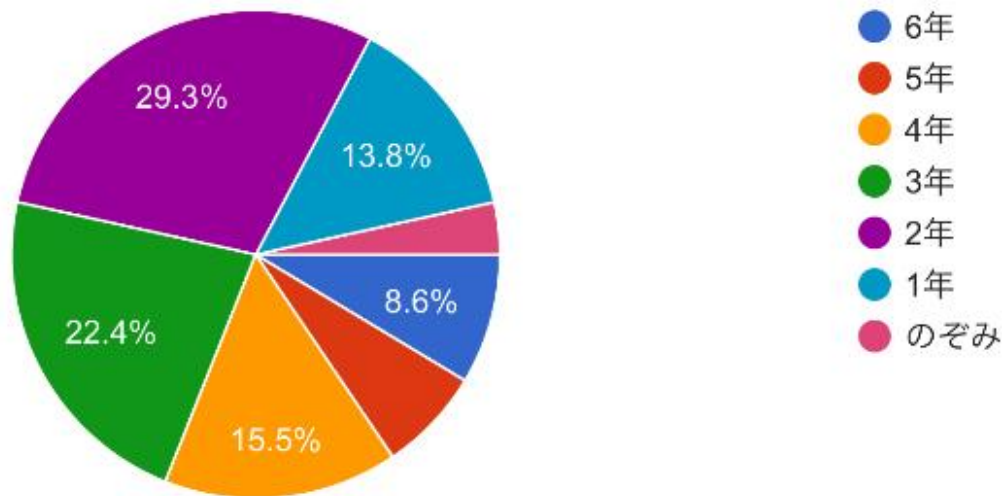
参加者集計

2名参加の家庭もあり、事前申し込み数68名

2,3年生の保護者で約半数、1年生も含めると3年生以下で約4分の3

一番下のお子様の学年

58 件の回答



会場の様子



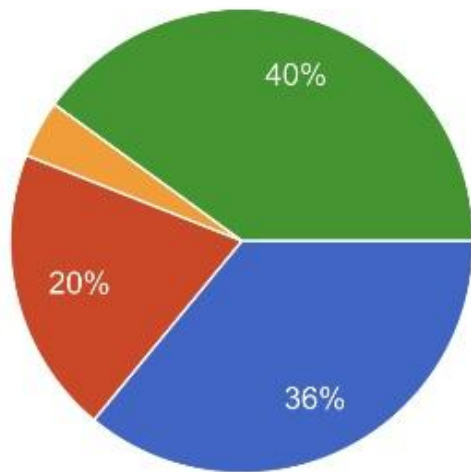
講師のくぼ様の優しく語りかけるような口調と、お手製の小道具を使って記憶に残るよう工夫されたお話に、保護者の中には大きく頷いたり、涙ぐんだりする方もいらっしゃるくらい、熱心に聴き入っておられました。講演後には個別にお話しする時間も設けてくださり、抱えてしまっていた悩みや不安を少しでも解消していただけたのではないかと思います。アンケートにも、たくさんの感想が寄せられましたので、一部をご紹介します。

アンケート回答より

とても役に立った＋どちらかというと役に立った⇒93%！
今回は不参加の方にも次回以降のアンケートを取ったため
円グラフにはそれが反映されています。

今回の講演会はいかがでしたか？

50 件の回答



- 知らなかった情報もあり、とても役に**立**った
- どちらかというと役に**立**った
- あまり役に立たなかった
- 参加していない

アンケート回答より 前項の回答の理由(任意)

★悪いところに目が行く習性が人間にあること。

★子育てするのに新たな視点が加わり、とても良かったです。

★分かりやすく、為になる上に心が軽くなるような講演でした。子供の練習機会を奪わないように見守りたいです。

★子供の話しは色々工夫して聞く事を実践しようと思います。

★ご自身の経験を交えた現在進行系のお話が伺えてとても有意義な時間でした。特に、どこまで親が手を出すか口を出すかというお話とヨイ出しのお話は、自分にとって一つの悩みを解決できる考え方でした。お話しくださったくぼ様と企画くださった皆様に感謝しています。

★お母さんの考え方などわかったため。

★このような、講演会を聞いて良かったと思いました。また、実際に子育てをされている方でしたので、やっぱりこんな事あるなあと共感できる部分があり、自分自身の子どもの対応や、オセロの法則など、取り入れたい部分や、お話しが聞いて良かったです。

★話の聞いてあげ方、向き合い方が参考になりました。

★いつでも全力で向き合おうと肩肘張っていたのが少し楽になりました。

アンケート回答より 前項の回答の理由(任意)

★保護者が安定していることが、子どもの安定に繋がるという言葉がとても心に残りました。これが大事ななんだと改めて学びました。

★子育てを頑張っている親へのエールとして、ありがたくお話を聞きました。

★たくさんのヒントをいただけたので、肩の力を抜いていこうと思いました。

★日々の悩みは我が家だけではないということ、その悩みに対する考え方を、一つのアドバイスとして素直に耳を傾けることができた。

★間違えた考え方、対応をしていたことを知り、これまで一人悩んでいましたが、寄り添ってもらえた気がして涙がでました。

★子供の話を聞く事がとっても大事だとわかりました。

★子どもの自己解決力をテーマに、親の心の持ちよう、あり方について示唆に富んだメッセージを時間の中で最大限に伝えてくださいました。言葉の選び方が大変工夫され、小道具までのご用意があることに感動してしまいました。その中で一つ一つ分かりやすく響きました。子も親も、家族一人一人、ジェットコースターを運転し乗車し、修理し、時に上られ落とされるスリルさえ楽しんでいきたいという決意を新たにすることができました。

アンケート回答より 前項の回答の理由(任意)

★耳を育てる話やゴキゲンは伝染するなど印象的で実践できるようがんばろうと思いました。

★他の人の子育て事情を知ることができたため。

★子どもと向き合う時間を大切にしようと思いました。以前こねくとの講座を個人的に受けたことがあります。良い時間になりました。

★こねくとういずさんの講座には以前から興味がありました。でも、時間的に難しいかと思っていたので、エッセンスの部分だけでも聞いたのはとても嬉しかったです。

★子どもを怒ってしまっても上書きできるというお話を聞き、早速実践したので。

★日頃子育てに悩み奮闘している保護者の心にじわじわと沁み入る講師の言葉の数々でした。講演の後半では図らずも涙が出てしまいました(他にも涙ぐんでるママたちが多数おられました)。特に「妊娠が分かったその日から1日も欠かさず1日も休まず子育てをしている。今日も我が子が安心して寝相悪く眠れているのならそれだけでOK。まずは親が自分に○をたくさんあげること。ママの安心とご機嫌がシャンパンタワーのように家族に子供に伝染していく。」というフレーズの場面で涙腺が崩壊しました。素晴らしい活動をされている団体さんだと感動しました。ちょうど土曜参観日で、我が子が頑張っている姿を見た直後でもあり、たっぷり癒される週末となりました。有り難い貴重な機会に感謝します！

アンケート回答より 前項の回答の理由(任意)

★普段ぼやっと感じていたことをはっきりさせて頂けた。

★講演会の冒頭で、今まさに模索していた、こどもの学習障害や合理的配慮に触れていただいたことが良かったです。

★全体の内容も駆け足でしたが、短時間で濃い内容でとても聞きやすいお話でした。

★実際に3人子育て中のお母さん講師で、幅広い年齢に合わせた心理面のケアをされており見習いたいアイデアが多かった。

★育児を通して自分も成長させてもらっているという謙虚さ、優しさを感じる、また話を聞きたいと思える内容で素晴らしい企画でした。ありがとうございました。

保教の会 執行部より

子育てに対して「コレが絶対！」と自信を持つことは、なかなか難しいですね。

普段子供と接する時にも、くぼ様のお話を活かしたいと思います。

講演会場で、思わず涙がこぼれてしまう方々(私もです!)をお見かけし、自覚していなくてもいつの間にかひとりで抱えたり悩んだりしてしまいがちなのかなと感じました。

春風小の保護者のつながりが、それを和らげる一助となれるよう、

保教の会の活動を続けてまいります。

アンケート回答より こねくとういず様へ こんな企画に参加してみたいです！など

- ★仕事との両立の仕方、母親自身の自己肯定感の上げ方
- ★子供への伝え方、関わり方
- ★習い事について
- ★スマホを持たせる際のお約束
- ★子供の性の悩み
- ★食や栄養に関する講座を開いて貰えるとありがたいです。
- ★この様な団体があることを知らなかったので、今後はインスタやブログで繋がり、参加していきたいと思いました。
- ★子どものオンラインゲームとの付き合い方
- ★HSP、繊細さんの会など
- ★ひといちばい敏感な子の子育てを聞いてみたいです。
- ★アンガーコントロールや、傾聴には興味があります。
- ★リーダー研修
- ★父親にアドレスできる内容も聞いてみたいです。
- ★思春期の子の扱い方
- ★素晴らしい崇高な活動をされていらっしゃると感じました。皆様のご活動内容をもっと拝見させていただきます。
- ★読み書きの学習支援について聞いてみたい。療育や通級、支援級のサポートを受けていない発達グレーゾーンの子も含めて、楽しく学べる環境づくりに必要なことなど。家庭で取り組めることがあれば聞いてみたい。

アンケート回答より 保教の会の活動や企画への要望

【講演会】

★1.2年ほど前に夏の雲小学校で行われたような、助産師さんを招いて子ども向けの性教育の講演会を希望します。なかなか親が性教育を伝えるのは難しいので、専門家から子ども向けにしてもらえると有り難いです。

★女子のPMS、PMDD、成長期に起こる起立性調節障害など、成長期思春期の自律神経系の病気との向き合い方、ホルモンバランス、発達障害(ADHD, HSP, ASD, 過敏性聴覚)などを知る勉強会。

★敏感な子育て

★学校生活(集団行動)での「ふつう」や「当たり前」が人よりとても疲れすぎてしまう子の対応について、講演を聞いてみたいです。

★偏食 野菜を食べてもらうには。

★食育のこと

★こねくとういずの講演を今後も聴いてみたい。今回よりさらに多くの人に聴いて貰えたら、もっと心にゆとりをもって子育てできそう。

★また、同じような内容の講演会を聞きたい。

アンケート回答より 保教の会の活動や企画への要望

- ★子供への接し方や年齢にあった言葉掛け。お金の運用や制度の使い方。
- ★前回、予定が合わず参加できなかったのですが、これからの勉強の事、親としては不安も多いので、学校からではない、専門家の話を聞けるのは嬉しいです。
- ★前回も今回も、現在進行系の子育てにとっても有意義な講演会でした。これからも楽しみにしています。
- ★今回も貴重な機会をありがとうございました。子育てに関わるこのようなご講演を定期的に拝聴したいと存じました。

【その他】

- ★花火大会
- ★春の風小Tシャツやタオルがあれば買いたいです！
- ★学校に行きづらい子供と保護者へのサポート

保教の会があってよかった！と感じてもらえるような取り組みを検討します。
運営委員会は開かれた場ですので、是非、交流の場として覗いてみてください。

今後の取り組み

- ・保護者向けの講座の企画
- ・子供と一緒に参加できる講演会やワークショップの企画
- ・外部講師や保護者のボランティアを招いた企画
- ・一方通行ではない、保護者や児童の声を聞いて活かせる体制づくり



- ① 保教の会の存在意義、価値を高めて
- ② 広く知ってもらうことで、
- ③ 気軽に関わりたいと思える
- ④ 参加型の組織へ！

ることを、できる時に、できるだけ～

～でき